

No	分類	農作物	試験回数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値の選定	暴露評価の代表値 (平均値)	
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数				
35	ナス	なす (果実)	2	2%粒剤	1g/株 (定植時植穴土壌混和)	1回	63日 60日	圃場A (1回, 63日) 統一 圃場B (1回, 60日)	0.04 0.02	/	(剤型違い)
		なす (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	3回	1日 1日	圃場A (3回, 1日) GC 親 圃場B (3回, 1~3日) GC 親	0.150 0.584		
		なす (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	3回	1日 1日	圃場A (3回, 1日) 統一 圃場B (3回, 1~7日) 統一	0.51 0.33	} (#)	0.42
		なす (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	1g/株定植時植穴土壌混和+ 2000倍希釈液150L (#) 又は 400L/10a散布	1+3回	1日 1日	圃場A (4回, 1日) (#) HPLC 圃場B (4回, 1日) (#)	0.50 0.27		
		なす (果実)	2	2%粒剤+15%くん煙剤	1g/株定植時植穴土壌混和+ 50g/400m ³ 燻煙処理	1+3回	1日 1日	圃場A (4回, 1日) HPLC 圃場B (4回, 1日)	0.14 0.12	/	(剤型違い)
		なす (果実)	2	2%粒剤+1%粒剤	1g/株定植時植穴土壌混和+2g/ 株生育期株元散布	1+3回	1日 1日	圃場A (4回, 1日) HPLC 圃場B (4回, 1日)	< 0.05 < 0.05		
		なす (果実)	2	15%くん煙剤	50g/400m ³ 燻煙	3回	1日 1日	圃場A (3回, 1日 → 7日) 統一 圃場B (3回, 1日 → 3日)	0.07 0.23	/	(剤型違い)
36	その他のなす科野菜	とうがらし類 (果実) <small>(そのほかナス科野菜)</small>	2	20%水溶剤	8000倍散布 200, 267.56L/10a	2回	7日 7日	圃場A (3回, 7日) HPLC 圃場B (3回, 7日)	0.16 0.07		
		ししとう (果実) <small>(そのほかナス科野菜)</small>	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	2回	7日 7日	圃場A (2回, 7日 → 8日) HPLC 圃場B (2回, 7日)	0.36 0.28	○	0.32
		食用ほおずき (果実) <small>(そのほかナス科野菜)</small>	2	20%水溶剤	4000倍散布200L/10a	3回	14日 14日	圃場A (3回, 14日) GC 圃場B (3回, 14日)	< 0.05 < 0.05		
37	きゅうり (含 ガーキン)	きゅうり (果実)	2	2%粒剤	1g/株 (株元処理)	1回	48日 46日	圃場A (1回, 48日) 統一 圃場B (1回, 46日)	0.09 0.02	/	(剤型違い)
		きゅうり (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 171~300L/10a	3回	1日 1日	圃場A (3回, 1日) 統一 圃場B (3回, 1日 → 3日)	0.42 0.26		
		きゅうり (果実)	2	15%くん煙剤	50g/400m ³ 燻煙	3回	1日 1日	圃場A (3回, 1日 → 3日) 統一 圃場B (3回, 1日)	0.32 0.52	○	0.42 ★
		きゅうり (果実)	2	2%粒剤+1%粒剤	1g/株定植時株元散布+0.5g/株 収穫30日前株元散布+2g/株株 元散布	1+1+3回	1日 1日	圃場A (5回, 1日) HPLC 圃場B (5回, 1日)	0.10 < 0.05		
		きゅうり (果実)	2	2%粒剤+15%くん煙剤	1g/株 (定植時株元散布・1 回) 0.5g/株 (生育期株元散 布) +燻煙処理 (50g/400m ³)	2+3回	1日 1日	圃場A (5回, 1日) HPLC 圃場B (5回, 1日)	0.20 0.06	/	(剤型違い)
		きゅうり (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	1g/株 (定植時株元散布・1 回) 0.5g/株 (生育期株元散 布) +2000倍希釈液散布 (150 ~200L/10a, 3回)	2+3回	1日 1日	圃場A (5回, 1日) HPLC 圃場B (5回, 1日)	0.29 0.29		

No	分類	農作物	試験圃数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値の選定	暴露評価の代表値 (平均値)	
				剤型	用量・使用方法	回数	経過日数				
38	かぼちゃ (含 スカッシュ)	かぼちゃ (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 300L/10a	2回	1日	圃場A (2回, 1日) HPLC	< 0.05	○	0.13
							1日	圃場B (2回, 1日)	0.21		
		かぼちゃ (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	1g/株 定植時植穴土壌混和 2000倍散布300又は200L/10a	1+2回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC	0.06	/	(剤型違い)
1日	圃場B (3回, 1日)	0.08									
		ズッキーニ (果実)	2	15%燻煙成型剤	燻煙、50g/400m ³	2回	1日	圃場A (2回, 1日) LC-MS/MS	< 0.01	/	/
							1日	圃場B (2回, 1日)	< 0.01		
40	スイカ (果実)	すいか (果実)	2	15%燻煙剤	50g/400m ³ 燻煙	3回	7日	圃場A (3回, 7日) 統一	0.06	○	0.08
							3日	圃場B (3回, 3日)	0.09		
		すいか (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	2g/株定植時植穴土壌混和(＃) +2000倍希釈液200L/10a散布	1+3回	3日	圃場A (4回, 3日→7日) (＃) 統一	0.06	/	(適用外使用)
							3日	圃場B (4回, 3日→14日) (＃)	0.07		
41	メロン類 (果実)	メロン (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布(＃) 300, 200L/10a	3回	7日	圃場A (3回, 7日) (＃) 統一	0.14	/	(適用外使用)
							14日	圃場B (3回, 14日) (＃)	0.03		
		メロン (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	0.5g/株定植時植穴土壌混和+ 8000倍希釈液150~250L/10a散布	1+3回(＃)	3日	圃場A (4回, 3日) (＃) GC	< 0.05	/	(適用外使用)
7日	圃場B (4回, 7日) (＃)	< 0.05									
		メロン (果実)	2	15%燻煙剤	50g/400m ³ 燻煙	3回	7日	圃場A (3回, 7日) 統一	0.16	○	0.15
							7日	圃場B (3回, 7日)	0.14		
42	その他のうり科野菜	にがうり (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 200L/10a	3回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC	0.16	○	0.18
1日	圃場B (3回, 1日)	0.20									
43	ほうれん草	ほうれん草 (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 150~200L/10a	2回	14日	圃場A (2回, 14日) HPLC	0.42	○※	0.58
							14日	圃場B (2回, 14日)	0.06		
		ほうれん草 (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 200L/10a	2回	14日	圃場A (2回, 14日) HPLC	1.52	○	0.32
							14日	圃場B (2回, 14日) GC	0.32		
44	おくら	オクラ (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 150L/10a(3回)	1~3回	1日	圃場A (2回, 1日) GC	0.18	○	0.30
1日	圃場B (2回, 1日)	0.41									
45	未成熟えんどう	さやえんどう (さや)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	3回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC	0.84	○	0.55
1日	圃場B (3回, 1日)	0.26									
46	未成熟インゲン	さやいんげん (さや)	2	20%水溶剤	2000倍散布 150L/10a(3回)	3回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC	0.52	○	0.68
							1日	圃場B (3回, 1日)	0.26		
		さやいんげん (さや)	2	20%水溶剤	2000倍散布 150~400L/10a(3回)	3回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC	0.50	○	1.45
							1日	圃場B (3回, 1日)	1.45		
47	えだまめ	えだまめ (さや (未成熟だいず))	2	20%水溶剤	2000倍散布(＃) 150L/10a(3回)	3回	7日	圃場A (3回, 7日) (＃) HPLC	0.31	△	(適用外使用)
							7日	圃場B (3回, 7日) (＃) GC	1.48		
		えだまめ (さや)	2	2%粒剤+20%水溶剤	(3kg/10a)土壌混和+2000倍散布 150L/10a(＃)	1+3回	7日	圃場A (4回, 7日) (＃) HPLC	1.42	○	1.13 (適用外使用)
							7日	圃場B (4回, 7日) (＃) GC	0.83		

No	分類	農作物	試験回数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値の選定	暴露評価の代表値 (平均値)					
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数								
48	その他の野菜	エンサイ (茎葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 200L/10a	2回	7日	圃場A (2回, 7日) GC (NPD)	0.42	/	/				
							7日	圃場B (2回, 7日)	2.03						
		ふだんそう (葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 150, 200L/10a	2回	7日	圃場A (2回, 7日) HPLC	1.62						
							7日	圃場B (2回, 7日)	1.94						
		つるな (茎葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) HPLC	1.8						
							14日	圃場B (3回, 14日)	2.8						
49	みかん	温州みかん (果肉)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) 統一	0.17	○	0.10				
							14日	圃場B (3回, 14日)	0.02						
		温州みかん (果肉)	2	20%水溶剤	200倍樹幹散布 30 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) GC	< 0.05			/	(使用方法の違い)		
							14日	圃場B (3回, 14日)	< 0.05						
		温州みかん (果肉)	2	15%燻煙剤	50g/400m ³ 燻煙	3回	3日	圃場A (3回, 3日) 統一	0.08					/	(剤型違い)
							3日	圃場B (3回, 3日)	0.05						
みかんの皮 (→ その他のスパイス)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) 統一	2.76	△	2.0 (さんしょう 2.2)						
					14日	圃場B (3回, 14日 → 21日)	1.22								
温州みかん (果皮)	2	20%水溶剤	200倍樹幹散布 30 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) GC	< 0.05			/	(使用方法の違い)				
					14日	圃場B (3回, 14日)	< 0.05								
温州みかん (果皮)	2	15%燻煙剤	50g/400m ³ 燻煙	3回	3日	圃場A (3回, 3日) 統一	1.54					/	(剤型違い)		
					3日	圃場B (3回, 3日)	0.74								
50	なつみかん	夏みかん (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) 統一	0.54					○	0.72
							14日	圃場B (3回, 14日)	0.90						
		夏みかん (果実)	2	20%水溶剤	200倍樹幹散布 30 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) GC	< 0.05	/	(使用方法の違い)				
							14日	圃場B (3回, 14日)	< 0.05						
51	その他のかんきつ類果実	かぼす (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) 統一	0.88			○	0.71		
							14日	圃場B (3回, 14日)	0.53						
		かぼす (果実)	1	20%水溶剤	200倍樹幹散布 30 L/10a	3回	16日	圃場A (3回, 16日) GC	< 0.05	/	(使用方法の違い)				
すだち (果実)	1	20%水溶剤	200倍樹幹散布 30 L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) GC	< 0.05								

No	分類	農作物	試験圃数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値の選定	暴露評価の代表値 (平均値)	
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数				
52	りんご	りんご (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	2回	14日	圃場A (2回、14日) 統一	0.19	/	(使用時期の違い)
							14日		圃場B (2回、14日)		
		りんご (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 500 L/10a	2回	7日	圃場A (2回、7日) HPLC	0.5		
							14日		圃場B (2回、14日)		
りんご (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 500, 600 L/10a	2回	1日	圃場A (2回、1日) HPLC	0.41	/	(使用方法の違い)		
					1日		圃場B (2回、1日)			0.50	
53	日本なし	日本なし (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 350, 700 L/10a	2回	3日	圃場A (2回、3日) HPLC	0.18	/	(使用時期の違い)
							3日		圃場B (2回、3日)		
なし (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400, 600 L/10a	2回	1日	圃場A (2回、1日) HPLC	0.28	○	0.51		
					1日		圃場B (2回、1日)			0.74	
なし (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	2回	14日	圃場A (2回、14日) 統一	0.34	/	(使用時期の違い)		
					21日		圃場B (2回、21日)			0.12	
54	びわ	びわ (果肉)	1	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	3回	1日	圃場A (3回、1~7日) GC	< 0.01	○	0.02
							1日		圃場B (3回、1日) GC		
55	もも	もも (果肉)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	3回	7日	圃場A (3回、7日) 統一	0.42	/	(使用時期の違い)
							7日		圃場B (3回、7日)		
56	ネクタリン	ネクタリン (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 500, 700 L/10a	3回	3日	圃場A (3回、3日) HPLC	0.28	○	0.35
							3日		圃場B (3回、3日)		
57	スモモ (含 ブルーン)	すもも (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	2回	7日	圃場A (2回、7日) 統一	0.12	○	0.68
							7日		圃場B (2回、7日)		
58	ウメ	うめ (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400 L/10a	2回	7日	圃場A (2回、7日) 統一	1.10	○	0.86
							7日		圃場B (2回、7日→21日)		
59	おうとう (チェリー)	おうとう (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 500・700 L/10a	1回	3日	圃場A (1回、3日) HPLC	0.92	○	0.80
							3日		圃場B (1回、3日)		

No	分類	農作物	試験回数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値の選定	暴露評価の代表値 (平均値)	
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数				
60	イチゴ	いちご (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 150 L/10a	2回	3日 1日	圃場A (2回、3日) 統一 圃場B (2回、1日)	0.18 0.44	/	(剤型違い)
		いちご (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	(1g/株)植穴混和処理+2000倍散布 200L/10a(2回)	1+2回	1日 1日	圃場A (1+2回、1日) GC 圃場B (1+2回、1日)	0.86 0.78		
		いちご (果実)	1	2%粒剤+20%水溶剤	(1g/株)植穴混和処理+4000倍散布 200L/10a(2回)	1+2回	1日 1日	圃場A (1+2回、1日) GC	0.70		
		いちご (果実)	2	2%粒剤+20%水溶剤	(1g/株)株元散布+2000倍散布 200L/10a(2回)	1+2回	1日 1日	圃場A (1+2回、1日) HPLC 圃場B (1+2回、1日) GC	0.46 1.38	○	0.92
		いちご (果実)	2	15%くん煙剤	50g/360~400m ³ 燻煙	2回	1日 1日	圃場A (2回、1日) 統一 圃場B (2回、1日)	0.41 0.41	/	(剤型違い)
61	ブルーベリー	ブルーベリー (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	1回	1日 1日	圃場A (1回、1日) HPLC 圃場B (1回、1日) GC	< 0.5 1.0	○	0.75
62	ブドウ	ぶどう・デラウェア (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 250 L/10a	2回	14日 14日	圃場A (2回、14日) 統一 圃場B (2回、14日)	2.88 2.51	○	2.29
		ぶどう・デラウェア (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 200・250 L/10a	2回	14日 14日	圃場A (2回、14日) 統一 圃場B (2回、14日→11日) (#)	1.47 2.36		
		ぶどう・巨峰 (果実)	1	20%水溶剤	2000倍散布 250 L/10a	2回	14日	圃場A (2回、14日) 統一	0.24	/	(品種の違い)
		ぶどう (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 300 L/10a	3回(#)	14日 14日	圃場A (3回、14日) (#) HPLC 圃場B (3回、14日) (#)	0.98 1.14	/	(適用外使用)
		ぶどう・デラウェア (果実)	1	2%粒剤	6kg/10a樹冠下散布	2回	14日	圃場A (2回、14日) GC	< 0.05	/	(剤型違い)
		ぶどう・巨峰 (果実)	1	2%粒剤	6kg/10a樹冠下散布	2回	14日	圃場A (2回、14日) GC	< 0.05		
63	かき	かき (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400, 420 L/10a	3回	7日 7日	圃場A (3回、7日) 統一 圃場B (3回、7日)	0.40 0.20	○	0.30
64	キウイ	キウイフルーツ (果肉)	2	20%水溶剤	2000倍散布 250, 500L/10a	3回	7日 7日	圃場A (3回、7日) HPLC 圃場B (3回、7日)	< 0.05 < 0.05	○	0.05
65	マンゴー	マンゴー (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 300・700L/10a	3回	35日	圃場A (3回、35日) LC-MS/MS	0.44	○	0.44
							21日(#)	圃場B (3回、21日) (#) GC	0.44		
66	パッションフルーツ	パッションフルーツ (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 312.5, 257L/10a	2回	28日(#)	圃場A (2回、28日) (#) HPLC	0.04	○	0.17
							28日(#)	圃場B (2回、28日) (#)	0.30		

No	分類	農作物	試験 回数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値 の選定	暴露評価の代表値 (平均値)			
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数						
67	その他の果実	いちじく (そのほかの果実) (果実)	2	20%水溶剤	2000倍散布 400L/10a	3回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC	0.44	○	0.46		
							1日	圃場B (3回, 7日) GC	0.47				
		アセロラ (そのほかの果実) (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 566, 220L/10a	2回	7日	圃場A (2回, 7日) HPLC	0.22	/	/		
							7日	圃場B (2回, 7日)	0.40				
		カリン (そのほかの果実) (果実)	2	20%水溶剤	1000倍散布40L/2樹(株) 2000倍散布・400L/10a	2回	14日	圃場A (2回, 14日) (株) HPLC	0.34	/	(適用外使用)		
					14日	圃場B (2回, 14日) (株)	0.24						
		あけび (そのほかの果実) (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 500L/10a	2回	7日	圃場A (2回, 7日) HPLC	0.17	/	/		
						7日	圃場B (2回, 7日)	< 0.05					
68	茶	茶 (荒茶)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	1回	13日	圃場A (1回, 13日) (株) 統一	9.88	/	(使用方法の違い)		
							14日	圃場B (1回, 14日)	12.0				
				茶 (荒茶)	2	20%水溶剤	2000倍散布 300L/10a	1回	13日	圃場A (1回, 13日) (株) 統一	19.8	○	(適用外使用) 20.6
						14日	圃場B (1回, 14日)	21.4					
		茶 (製茶)	2	18%液剤	2000倍散布(株) 200L/10a	1回	14日	圃場A (1回, 14日) (株) HPLC	5.47	/	(適用外使用)		
						14日	圃場B (1回, 14日) (株)	5.40					
69	その他のスパイス	さんしょう (そのほかのスパイス) (果実)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	1回	7日	圃場A (1回, 7日) HPLC	2.0	○	2.15 (みかんの皮 2.0)		
							7日	圃場B (1回, 7日→21日)	2.3				
				さんしょう (そのほかのスパイス) (果実)	2	20%水溶剤	200倍散布 20L/10a (樹幹散布)	3回	7日	圃場A (1回, 7日) LC/MS	< 0.2	/	(使用方法の違い)
								7日	圃場B (1回, 7日)	< 0.2			
				さんしょう (そのほかのハーブ) (葉部)	2	20%水溶剤	4000倍散布 150L/10a	6回	45日	圃場A (6回, 45日) HPLC	< 0.4	/	/
								45日	圃場B (6回, 45日)	1.2			
				しそ (そのほかのハーブ) (葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 200L/10a	2, 3回	14日	圃場A (3回, 14日) (株) HPLC	0.50	/	(適用外使用)
								14日	圃場B (2回, 14日)	0.65			
				セージ (そのほかのハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	3回	21日	圃場A (3回, 21日) HPLC	1.9	/	/
								21日	圃場B (3回, 21日)	< 0.5			
		セージ (そのほかのハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	21日	圃場A (3回, 21日) HPLC	0.9	/	/		
						21日	圃場B (3回, 21日)	< 0.5					
		タイム (そのほかのハーブ) (茎葉及び花)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	21日	圃場A (3回, 21日) HPLC	0.6	/	/		
						21日	圃場B (3回, 21日)	2.4					
		オレガノ (そのほかのハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	7日	圃場A (3回, 7日) HPLC	1.4	/	/		
						7日	圃場B (3回, 7日)	2.1					
		あさつき (そのほかのハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤+2% 粒剤	6kg/10a 植床土壌混和 2000倍希釈散布150~ 200L/10a	1+3回	7日	圃場A (4回, 7日) HPLC	0.42	/	/		
						7日	圃場B (4回, 7日)	0.56					
		レモンバーム (そのほかのハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 300L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) HPLC	2.4	/	/		
						14日	圃場B (3回, 14日)	0.5					

No	分類	農作物	試験回数	試験条件				最大残留量 (ppm)	基準値の選定	暴露評価の代表値 (平均値)
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数			
70	その他のハーブ	はっか (スベアミント) (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	7日	圃場A (3回, 7日) HPLC 圃場B (3回, 7日)	2.4 2.3	○ 2.35
		はっか (スベアミント) (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 (#) 300L/10a	3回	7日	圃場A (3回, 7日) (#) HPLC 圃場B (3回, 7日) (#)	3.3 4.0	(適用外使用)
		クラゴン (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	4000倍散布 150L/10a	2回	14日	圃場A (2回, 14日) HPLC 圃場B (2回, 14日)	1.3 2.06	
		チャービル (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	21日	圃場A (3回, 21日) HPLC 圃場B (3回, 21日)	1.0 1.6	
		ディール (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	21日	圃場A (3回, 21日) HPLC 圃場B (3回, 21日)	< 0.5 0.46	
		バジル (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	21日	圃場A (3回, 21日) HPLC 圃場B (3回, 21日)	1.9 1.5	
		みょうが (その他ハーブ) (花穂)	2	15%燻煙成型剤	くん煙処理 (50g/400m ²)	3回	1日	圃場A (3回, 1日) HPLC 圃場B (3回, 1日 → 3日)	< 0.04 0.03	
		マジョラム (その他ハーブ) (茎葉)	2	20%水溶剤	8000倍散布 300L/10a	3回	14日	圃場A (3回, 14日) HPLC 圃場B (3回, 14日)	0.5 2.8	

(#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
△印は同作物群の試験中で最大の残留値であるが、暴露量評価には、平均値として残留量の高い試験成績を用いている。(基準設定の代表値の○印と同様の基準値(案)となる。)
最大残留量欄の「統一」、「GC」、「HPLC」等は分析の種類、「親」は親化合物 アセタミプリドのみの分析値を示す。
* しろうり及びその他のうり科野菜については、きゅうりの残留量 (0.42ppm) の2倍をもって、緊急登録されてきた経緯があるものとされる。
今回、当該農作物の基準設定のための試験成績は提出されていないが、農林水産省から、理由書の提出をもって、同基準値の維持が要請されている。
※印の試験については、短期暴露量推計の試算も勘案し、使用方法の見直し(使用時期 散布3日後 → 14日後)を行った場合の残留値を示している。
なお、食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書「アセタミプリド」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

アセタミプリド海外作物残留試験一覧表 (① 米国における作物残留試験結果)

No	分類	農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)			平均値	
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	圃場A	圃場B	圃場C		
1	小豆類	ライマ豆 (Lima bean) 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	6	70%水和剤	0.101 lb ai/A 11.32g ai/10a 散布	3回	7日 7日 7日 7日 7日 7日	圃場A:	0.0838	(3回, 7日)	}	0.08
								圃場B:	0.0342	(3回, 7日)		
								圃場C:	0.109	(3回, 7日)		
								圃場D:	0.0402	(3回, 7日)		
								圃場E:	0.178	(3回, 7日)		
								圃場F:	0.0195	(3回, 7日)		
2	えんどう	えんどう (Green peas) 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	6	70%水和剤	0.101 lb ai/A 11.32g ai/10a 散布	3回	7日 7日 7日 7日 8日 7日	圃場A:	0.0116	(3回, 7日)	}	0.02
								圃場B:	0.0299	(3回, 7日)		
								圃場C:	0.0304	(3回, 7日)		
								圃場D:	0.0158	(3回, 7日)		
								圃場E:	0.00447	(3回, 8日)		
								圃場F:	0.0236	(3回, 7日)		
3	そらまめ	そらまめ (Green bean) 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	6	70%水和剤	0.101 lb ai/A 11.32g ai/10a 散布	3回	7日 7日 7日 7日 7日 7日	圃場A:	0.178	(3回, 7日)	}	0.04
								圃場B:	< 0.01	(3回, 7日)		
								圃場C:	0.00410	(3回, 7日)		
								圃場D:	0.00679	(3回, 7日)		
								圃場E:	< 0.01	(3回, 7日)		
								圃場F:	0.0201	(3回, 7日)		
4-1	レタス	レタス (外側葉込) 1997年 アメリカ合衆国 ECD-GC法	6	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a 散布	5回	7日 7日 7日 7日 7日 7日	圃場A:	0.550	(5回, 7日)	}	0.08
								圃場B:	0.140	(5回, 7日)		
								圃場C:	0.376	(5回, 7日)		
								圃場D:	0.277	(5回, 7日)		
		圃場E:	0.423	(5回, 7日)								
		圃場F:	0.576	(5回, 7日)								
		レタス (外側葉を除く)	2	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a	5回	7日 7日	圃場A:	0.061	(5回, 7日)		
								圃場B:	0.257	(5回, 7日)		
レタス (外側葉を除く)	6	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a 散布	5回	7日 7日 7日 7日 7日	圃場A:	0.018	(5回, 7日)				
						圃場B:	0.052	(5回, 7日)				
圃場C:	< 0.01	(5回, 7日)										
圃場D:	0.060	(5回, 7日)										
圃場E:	0.170	(5回, 7日)										
圃場F:	0.274	(5回, 7日)										
4-2	サラダ菜	サラダ菜 1997年 (アメリカ合衆国) ECD-GC法	6	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a 散布	5回	7日 7日 7日 7日 7日	圃場A:	0.606	(5回, 7日)	}	0.48
								圃場B:	0.298	(5回, 7日)		
		圃場C:	0.412	(5回, 7日)								
		圃場D:	0.959	(5回, 7日)								
サラダ菜 1998年	2	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a	5回	7日 7日	圃場E:	0.868	(5回, 7日)				
						圃場F:	0.116	(5回, 7日)				
5	たまねぎ	たまねぎ (Buld Onion) 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	6	70%水和剤	0.148 lb ai/A 12.69 g ai/10a 散布	4回	7日 7日 7日 7日 7日 7日	圃場A:	< 0.006	(6回, 7日)	}	0.01
								圃場B:	< 0.006	(6回, 7日)		
								圃場C:	< 0.006	(6回, 7日)		
								圃場D:	0.012	(6回, 7日)		
								圃場E:	< 0.006	(6回, 7日)		
								圃場F:	< 0.006	(6回, 7日)		
7	ほうれん草	ほうれん草 1997年 (アメリカ合衆国) ECD-GC法	6	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a 散布	5回	7日 7日 7日 7日	圃場A:	0.036	(6回, 7日)	}	0.87
								圃場B:	0.211	(6回, 7日)		
								圃場C:	2.49	(6回, 7日)		
		圃場D:	0.552	(6回, 7日)								
		ほうれん草 1998年 (アメリカ合衆国)	3	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a 散布	5回	7日 7日 7日	圃場E:	2.08	(6回, 7日)		
								圃場A:	0.031	(6回, 7日)		
圃場B:	1.13							(6回, 7日)				
圃場C:	0.464	(6回, 7日)										
8	未成熟えんどう	さやえんどう (Peas in pod) 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	3	70%水和剤	0.101 lb ai/A 11.32g ai/10a 散布	3回	7日 8日 7日	圃場A:	0.132	(3回, 7日)	}	0.16
								圃場B:	0.272	(3回, 8日)		
								圃場C:	0.0814	(3回, 7日)		

No	分類	農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)			平均値
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数				
9	りんご	りんご 1997年 (アメリカ合衆国) ECD-GC法	7	70%水和剤	0.15 lb ai/A 16.82 g ai/10a 散布	4回	7日 7日 7日 7日 7日 7日	圃場A: 0.16 (4回、7日) 圃場B: 0.59 (4回、7日) 圃場C: 0.27 (4回、7日) 圃場D-1: 0.14 (4回、7日) 圃場D-2: 0.12 (4回、7日) 圃場E-1: 0.28 (4回、7日) 圃場E-2: 0.18 (4回、7日)	0.25		
		りんご 1998年 (アメリカ合衆国) ECD-GC法	10	70%水和剤	0.15 lb ai/A 16.82 g ai/10a 散布	4回	7日 7日 7日 7日 7日 7日 7日 7日	圃場A-1: 0.22 (4回、7日) 圃場A-2: 0.14 (4回、7日) 圃場B: 0.24 (4回、7日) 圃場C-1: 0.12 (4回、7日) 圃場C-2: 0.26 (4回、7日) 圃場D: 0.30 (4回、7日) 圃場E: 0.18 (4回、7日) 圃場F-1: 0.54 (4回、7日) 圃場F-2: 0.25 (4回、7日) 圃場G: 0.23 (4回、7日)			
10	西洋なし	なし 1997年 (アメリカ合衆国) EDC-GC	7	70%水和剤	0.15 lb ai/A 16.82 g ai/10a 散布	4回	7日 7日 7日 7日 7日 10日 7日	圃場A: 0.31 (4回、7日) 圃場B: 0.15 (4回、7日) 圃場C: 0.25 (4回、7日) 圃場D-1: 0.09 (4回、7日) 圃場D-2: 0.32 (4回、7日) 圃場E-1: 0.32 (4回、10日) 圃場E-2: 0.09 (4回、7日)	0.21		
		なし 1998年 (アメリカ合衆国) EDC-GC	2	70%水和剤	0.15 lb ai/A 16.82 g ai/10a 散布	4回	7日	圃場A: 0.16 (4回、7日) 圃場B: 0.20 (4回、7日)			
11	いちご	いちご 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	10	70%水和剤	0.26 lb ai/A 29.15 g ai/10a 散布	2回	1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日	圃場A-1: 0.24 (2回、1日) 圃場A-2: 0.23 (2回、1日) 圃場B: 0.11 (2回、1日) 圃場C: 0.24 (2回、1日) 圃場D: 0.06 (2回、1日) 圃場E: 0.09 (2回、1日) 圃場F: 0.04 (2回、1日) 圃場G: 0.12 (2回、1日)	0.12		
							5回 (#)	1日		圃場H: 0.05 (5回(#)、1日)	
12	ラズベリー	ラズベリー 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	1	30%粒剤	0.1 lb ai/A 11.21 g ai/10a 散布	5回	1日	圃場A: 1.054 (5回、1日)	0.92		
		ラズベリー 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	1	70%水和剤	0.2 lb ai/A (#) 0.1 lb ai/A 22.42g ai/10a 11.21g ai/10a 散布	3回	1日	圃場A: 0.779 (#) (3回、1日)			
13	ブラックベリー	ブラックベリー 2003年	2	70%水和剤	0.1 lb ai/A 11.21 g ai/10a 散布	5回	1日 1日	圃場A: 0.531 (5回、1日) 圃場B: 0.564 (5回、1日)	0.45		
		ブラックベリー 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS	3	70%水和剤	0.1 lb ai/A 11.21 g ai/10a 散布	5回	1日 8日 7日	圃場A: 0.545 (5回、1日) 圃場B: 0.302 (5回、8日) 圃場C: 0.302 (5回、7日)			
		ブラックベリー 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS	1	70%水和剤	0.4 lb ai/A (除) 0.1 lb ai/A 45.28g ai/10a 11.21g ai/10a 散布	2回 (除)	2日 (#)	圃場A: 2.484 (2回(除)、2日(#))			
14	ブルーベリー	ブルーベリー 2004年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	6	70%水和剤	0.1 lb ai/A 11.21 g ai/10a 散布	5回	1日 1日 1日 1日 1日 1日	圃場A: 0.0867 (5回、1日) 圃場B: 0.476 (5回、1日) 圃場C: 0.616 (5回、1日) 圃場D: 0.493 (5回、1日) 圃場E: 0.200 (5回、1日) 圃場F: 0.247 (5回、1日)	0.35		

No	分類	農作物	試験圃場	試験条件			最大残留量 (ppm)			平均値
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	圃場A	圃場B	
15	綿実	綿実 1997年 アメリカ合衆国	12	70%水和剤	0.1 lb ai/A 11.21 g ai/10a 散布	4回	28日 28日 28日 28日 28日 28日 28日 28日	圃場A: 0.023 (4回、28日) 圃場B: < 0.01 (4回、28日) 圃場C: 0.10 (4回、28日) 圃場D: < 0.01 (4回、28日) 圃場E: 0.056 (4回、28日) 圃場F: 0.12 (4回、28日)	0.11	
		綿実 1997年 アメリカ合衆国	2	70%水和剤	0.1 lb ai/A 11.21 g ai/10a 散布	4回	28日 28日 28日 28日 28日 28日 28日	圃場A: 0.10 (4回、28日) 圃場B: 0.02 (4回、28日) 圃場C: 0.50 (4回、28日) 圃場D: 0.36 (4回、28日) 圃場E: 0.029 (4回、28日) 圃場F: 0.14 (4回、28日)		
16	・ へカン	へカン (分析部位:Nut) 2003年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	6	70%水和剤	0.179 lb ai/A 20.07 g ai/10a 散布	4回	14日 14日 14日 14日 14日 14日	Nut*1: 圃場A: < 0.01 (4回、14日) 圃場B: < 0.01 (4回、14日) 圃場C: < 0.01 (4回、14日) 圃場D: 0.047 (4回、14日) 圃場E: 0.009 (4回、14日) 圃場F: < 0.01 (4回、14日)	0.02	
17	アーモンド	アーモンド (NutおよびHull) 2003年 (アメリカ合衆国) LC/MS/MS法	5	70%水和剤	0.179 lb ai/A 20.07 g ai/10a 散布	4回	14日 14日 14日 14日 14日 14日 14日 14日	Nut*1: 圃場A: 0.022 (4回、14日) 圃場B: 0.012 (4回、14日) 圃場C: < 0.01 (4回、14日) 圃場D: 0.010 (4回、14日) 圃場E: < 0.01 (4回、14日) Hull*2: 圃場A: 1.90 (4回、14日) 圃場B: 3.83 (4回、14日) 圃場C: 0.222 (4回、14日) 圃場D: 1.99 (4回、14日) 圃場E: 0.779 (4回、14日)	0.01	
18	その他のハーブ	エシヤロット (Green Onion) 1998年	3	70%水和剤	0.075 lb ai/A 8.41 g ai/10a 散布	5回	7日 7日 7日	圃場A: 0.050 (5回、7日) 圃場B: 1.950 (5回、7日) 圃場C: 0.384 (5回、7日)	0.80	

アセタミプリド海外作物残留試験一覧表 (② 韓国における作物残留試験結果)

No	分類	農作物	試験圃場	試験条件			残留量 (ppm)			最大値
				剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	圃場A	圃場B	
6	その他のなす科野菜	とうがらし (Unripe red peppers) 2005年	1	4%水和剤	250 L/10 a a.i. 0.010 kg/10 a 散布	2回	1日 (#)	圃場A: 1.03 (#) (1圃場) 圃場B: 1.14 (#) 圃場C: 1.02 (#)	1.14	

(#) これらの作物残留試験は、作物残留試験が実施された国の使用方法の範囲内で試験が行われていない。
(除) 登録内容・使用基準との対応が確認できないことから、評価対象から除外。

*1: Nut ナッツ *2: Hull 外皮。

農産物名	基準値 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	国際 基準 ppm	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
					外国 基準値 ppm		
大麦 ライ麦 とうもろこし そば その他の穀類	0.2	0.2	○				<0.05, <0.05
小豆類 えんどう	2 0.4	2 0.4	○				0.06, 0.60 【米国】0.00447~0.0299 (n=6) そらまめを参照
そらまめ らつかせい その他の豆類	0.4	0.4	○				【米国】0.00410~0.178 (n=6)
ばれいしょ さといも類 かんしょ やまいも こんにやくいも その他のいも類	0.3 0.2 0.05 0.2	0.5 0.5 0.5 0.5	○ ○ ○ ○			0.05 葉 (Potato)	0.06, 0.02 <0.05, <0.05 0.01, 0.01 <0.05, <0.05
てんさい	0.2	0.2	○				<0.05 (#), <0.05 (#)
だいこん類 (ラディッシュを含む) の根 だいこん類 (ラディッシュを含む) の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 西洋わさび クレソン はくさい	0.2 5 0.1 5 0.05 0.5	0.5 5 0.1 5 0.1 5	○ ○ ○ ○ ○ ○			0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy) 0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy) 0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 3 加 (Upland cress) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy). 加 (Napa Chinese cabbages)	0.03 (#), <0.01 (#) 1.98 (#), 0.397 (#) 0.02, 0.02 1.02, 1.57 <0.01, <0.01 0.15 (#), 0.18 (#)
キャベツ 芽キャベツ ケール	3 0.3 5	5 5 5	○ ○ ○			1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy). 加 (Cabbages) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy). 加 (Brussels sprouts) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy). 加 (Kale)	1.09, 0.90 <0.05, 0.10 登録作物群: 非結球アブラナ科 葉菜類 (こまつな, チンゲンサイ) 1.00, 1.76
こまつな きょうな チンゲンサイ カリフラワー ブロッコリー その他のあぶらな科野菜	5 5 5 1 2 5	5 5 5 1 2 5	○ ○ ○ ○ ○ ○			1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy). 加 (Collards) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy). 加 (Bok choy Chinese cabbages) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy) 加 (Cauliflower) 1.2 米 (Vegetable, brassica, leafy) 加 (Cauliflower) 3 加 (Garden cress)	1.00, 2.25 2.72, 1.22 0.18, 0.34 0.36 (#), 0.64 (#) 0.88, 2.85 (非結球キャベツ)
ごぼう サルシフィー アーティチョーク チコリ エンダイブ しゅんぎく レタス	3 3 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	○ ○ ○ ○ ○ ○			0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Radicchio) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Endive) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Garland chrysanthemum) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Head lettuce, Leaf lettuce)	【米国】レタスを参照 【米国】レタスを参照 2.02, 0.39 2.67, 1.02 (ロメインレタス) 【米国】レタス <0.01~0.274 (n=8), サラダ菜 0.106~0.959 (n=8) 1.26, 0.48 (食用キク)
その他のきく科野菜	3	3	○			3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Cardoon, Edible leaved chrysanthemum)	
たまねぎ ねぎ	0.2 4.5	0.2 5	○ ○			0.02 米 (Onion, bulb) 4.5 米 (Onion, green)	<0.05, <0.05 【米国】<0.006 (n=5), 0.012 【米国】エシャロット (その他のハーブ)を参照 0.14, 0.15 【米国】たまねぎを参照 1.84, 1.46 0.20, 0.07 1.36, 0.14 <0.05, <0.05 (食用ユリ)
にんにく にら アスパラガス わけぎ その他のゆり科野菜	0.02 5 0.5 3 0.2	0.2 5 0.5 3 0.2	○ ○ ○ ○ ○			0.02 米 (Onion, bulb) 4.5 米 (Onion, green) 4.5 米 (Onion, green) 4.5 米 (Onion, green)	
にんじん パースニップ パセリ セロリ	3 3 3	3 3 3	○ ○ ○			0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Fresh parsley leaves) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Celery)	1.10, 0.39 【米国】たまねぎを参照 0.85, 0.30 0.97, 1.82
みつば その他のせり科野菜	5	5	○			3 米 (Vegetable, leafy, except brassica) 3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Chinese celery)	
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜	2 1 2 2	5 5 5 5	○-申 ○-申 ○-申 ○			0.2 米 (Vegetable, fruiting) 加 (Tomatoes) 0.2 米 (Vegetable, fruiting) 加 (Bell peppers) 0.2 米 (Vegetable, fruiting) 加 (Eggplants) 0.2 加 (Non-bell peppers, Tomatillos)	0.50 (#), 0.73 (#) 0.32, 0.43 0.150, 0.584 (#) 【韓国】とうがらし 1.14 (#) 0.36, 0.28 (シントウ)

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
きゅうり	2	5	○・申		0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	0.32, 0.52
かぼちゃ	0.7	2	○		0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	0.21, 0.05
しろり	2	2	○・察		0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	きゅうりの残留値の2倍にて緊急登録 (農林水産省からの理由書による要請)
すいか	0.3	0.5	○		0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	0.06, 0.09
メロン類果実	0.5		○		0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	0.16, 0.14
まくわり					0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	
その他のうり科野菜	2		○・察		0.5 米 (Vegetable, cucurbit)	しろりの緊急登録と同期化した対応 (農林水産省からの理由書による要請)
ほうれんそう	3		○		3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Spinach, New Zealand spinach)	0.42, 0.06, 1.52, 0.32 (散布14日後) 【米国】0.031~2.49 (n=8)
たけのこ		0.01			0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn)	
オクラ	1		○			0.41, 0.18
しょうが		0.01			0.01 米 (Vegetable, tuberous and corn)	
未成熟えんどう	2		○		0.6 米 (Vegetable, legume, edible podded)	0.84, 0.26
未成熟いんげん	3		○		0.6 米 (Vegetable, legume, edible podded)	1.45, 0.50, 0.52, 0.26
えだまめ	3		○		0.6 米 (Vegetable, legume, edible podded)	1.42 (#), 0.83 (#)
その他の野菜	5		○・申		3 米 (Vegetable, leafy, except brassica). 加 (Garden purslane, Orch leaves, Swiss chard, Vine spinach, Winter purslane)	1.8, 2.8 (ワナ) (申;モロヘイヤ)
みかん	0.5	1	○		0.5 米 (Fruit, citrus), 加 (Satsuma mandarin)	0.17, 0.02
なつみかんの果実全体	2	5	○		0.5 米 (Fruit, citrus)	0.54, 0.90
レモン	2	5	○		0.5 米 (Fruit, citrus), 加 (Lemons)	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む)	2	5	○		0.5 米 (Fruit, citrus), 加 (Oranges)	登録作物群;かんきつ (なつみかんの果実全体)
グレープフルーツ	2	5	○		0.5 米 (Fruit, citrus), 加 (Grapefruit, Pummelo)	
ライム	2	5	○		0.5 米 (Fruit, citrus), 加 (Limes)	
その他のかんきつ類果実	2	5	○		0.5 米 (Fruit, citrus). 加 (Calamondin, Citrus citrons, Citrus hybrids, Kumquats, Tangerines)	0.88, 0.53 (カボス)
りんご	2	5	○		1 米 (Fruits, pome), 加 (Apples, Crabapples)	0.39, 0.80 【米国】0.12~0.59 (n=17)
日本なし	2	5	○		1 米 (Fruits, pome), 加 (Oriental pears)	0.28, 0.74
西洋なし	2	5	○		1 米 (Fruits, pome), 加 (Pears)	登録作物群;なし (日本なし)
マルメロ	1				1 米 (Fruits, pome), 加 (Quinces)	【米国】りんごを参照
びわ	0.1		○		1 加 (Loquats)	<0.01, 0.02
もも	2	5	○		1.2 米 (Fruit, stone, except plum, prune)	0.69, 0.36
ネクタリン	1		○		1.2 米 (Fruit, stone, except plum, prune)	0.28, 0.42
あんず(アピコットを含む)	3		○		0.2 米 (Plum, prune, fresh)	登録作物群;小粒核果類 (すもも)
すもも(プルーンを含む)	3		○		0.2 米 (Plum, prune, fresh)	0.12, 1.23
うめ	3		○			1.10, 0.62
おうとう(チェリーを含む)	2		○		1.2 米 (Fruit, stone, except plum, prune)	0.92, 0.68
いちご	3	5	○		0.5 米 (Berry, low growing subgroups)	0.46, 1.38 【米国】0.04~0.24 (n=10)
ラズベリー	1.6				1.6 米 (Caneberry subgroup)	【米国】1.054, 0.779 (n) 登録作物群;ベリー類 (ブラックベリー)
ブラックベリー	1.6				1.6 米 (Caneberry subgroup)	【米国】0.302~0.564 (n=5)
ブルーベリー	2		○		1.6 米 (Bushberry subgroup)	<0.5, 1.0 【米国】0.0867~0.616 (n=6)
クランベリー	0.6				0.6 米 (Berry, low growing subgroups)	【米国】いちごを参照
ハuckleベリー	1.6				1.6 米 (Bushberry subgroup)	【米国】ブラックベリーを参照
その他のベリー類果実	2				1.6 米 (Bushberry, Caneberry, subgroup)	登録作物群;ベリー類 (ブルーベリー)
ぶどう	5	5	○		0.2 米 (Grape), 加 (Grapes)	2.88, 2.51, 1.47
かき	1		○			0.40, 0.20
バナナ						
キウイ	0.2		○			<0.05, <0.05
パパイヤ						
アボカド						
パイナップル						
グアバ	1		○			0.44, 0.44 (n)
マンゴー	1		○			0.04 (#), 0.30 (#)
パッションフルーツ	0.7		○			
なつめやし						
その他の果実	1		○		1 加 (Mysnaws)	0.44, 0.47 (イチジク)

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
綿実	0.6	0.3			0.6 米 (Cotton, undelinted seed) 加 (Undelinted cotton seeds)	【米国】 <0.01~0.50 (n=14)
なたね その他のオイルシード		0.01			0.05 菜 (Cotton seed) 0.01 米 (Canola, seed), 加 (Rapeseed (canola))	
ぎんなん	0.1				0.1 米 (Nut, tree)	【米国】ペカンを参照
くり	0.1				0.1 米 (Nut, tree)	【米国】ペカンを参照
ペカン	0.1				0.1 米 (Nut, tree)	【米国】0.009~0.047 (n=6)
アーモンド	0.1				5 米 (Almond, hulls)	【米国】Nut: <0.01~0.022 (n=6)
くるみ	0.1				0.1 米 (Nut, tree)	【米国】ペカンを参照
その他のナッツ類	0.1				0.1 米 (Nut, tree, Pistachio)	【米国】ペカンを参照
茶	30	50	○・申			19.8(申), 21.4 (荒茶)
その他のスパイス	5	5	○		0.2 加 (Pepper hybrids)	2.0, 2.3 (さんしょう) (みかんの皮 2.76, 1.22)
その他のハーブ	5	5	○		3 加 (Argula, Corn salad, Dandelion leaves, Fresh chervil leaves, Fresh Florence fennel leaves and stalks)	2.4, 2.3 (はっか (スペアミント)) 【米国】エシャロット 0.050~1.950 (n=6)
牛の筋肉	0.1	0.05			0.1 米 (Cattle, meat), 加 (Meat of cattle)	
豚の筋肉	0.1	0.05			0.1 米 (Hog, meat), 加 (Meat of hogs)	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.1	0.05			0.1 米 (Goat, Sheep, meat), 加 (Meat of goats, Meat of sheep)	
牛の脂肪	0.1	0.1			0.1 米 (Horse, meat), 加 (Meat of horses)	
豚の脂肪	0.1	0.1			0.01 菜 (Meat (mammalian))	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.1	0.1			0.1 米 (Cattle, fat), 加 (Fat of cattle)	
牛の肝臓	0.2	0.1			0.1 米 (Hog, fat), 加 (Fat of hogs)	
豚の肝臓	0.2	0.1			0.1 米 (Goat, Sheep, fat), 加 (Fat of goats, Fat of sheep)	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.2	0.1			米 (Horse, fat), 加 (Fat of horses)	
牛の腎臓	0.2	0.1			0.2 米 (Cattle, meat byproducts)	
豚の腎臓	0.2	0.1			0.2 米 (Hog, meat byproducts)	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.2	0.1			0.2 米 (Goat, Sheep, meat byproducts)	
牛の食用部分	0.2	0.1			0.2 米 (Cattle, meat byproducts)	
豚の食用部分	0.2	0.1			0.2 米 (Hog, meat byproducts)	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.2	0.1			0.2 米 (Goat, Sheep, meat byproducts)	
乳 (牛乳, めん羊乳, 山羊乳)	0.1	0.05			0.1 米 (Milk), 加 (Milk)	
鶏の筋肉	0.01	0.01			0.05 菜 (Poultry, meat)	
その他の家きんの筋肉	0.01	0.01			0.01 米 (Poultry, meat)	
鶏の脂肪	0.01	0.01			0.05 菜 (Poultry, meat)	
その他の家きんの脂肪	0.01	0.01			0.01 米 (Poultry, meat)	
鶏の肝臓	0.05	0.05			0.01 米 (Poultry, fat), 加 (Fat of poultry)	
その他の家きんの肝臓	0.05	0.05			0.01 米 (Poultry, fat), 加 (Fat of poultry)	
鶏の腎臓	0.05	0.05			0.05 米 (Poultry, Liver), 加 (Liver of poultry)	
その他の家きんの腎臓	0.05	0.05			0.05 米 (Poultry, Liver), 加 (Liver of poultry)	
鶏の食用部分	0.05	0.05			0.05 菜 (Poultry, Edible offal of)	
その他の家きんの食用部分	0.05	0.05			0.05 菜 (Poultry, Edible offal of)	
鶏の卵	0.01	0.01			0.05 菜 (Poultry, Edible offal of)	
その他の家きんの卵	0.01	0.01			0.01 米 (Egg), 菜 (Egg), 加 (Egg)	
					0.01 米 (Egg), 菜 (Egg), 加 (Egg)	

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において設定された基準値については、網をつけて示した。
登録有無の欄の「○」、「申」、「察」は、それぞれ、現登録の有無、登録内容の変更、農林水産省からの緊急登録要請がなされたものであることを示す。
【国名】として、基準設定の根拠とされた海外作物残留試験(米国)の該当結果を示す。
(申) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

アセタミプリド 推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品群	基準値案 (ppm)	暴露評価に用いた数値 (ppm)	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
とうもろこし	0.2	0.05	0.5	0.1	0.9	0.2	0.5	0.1	0.2	0.0
小豆類	2	0.33	2.8	0.5	1.0	0.2	0.2	0.0	5.4	0.9
えんどう	0.4	0.02	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
そらまめ	0.4	0.04	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
ばれいしよ	0.3	0.04	11.0	1.5	6.4	0.9	11.9	1.6	8.1	1.1
さといも類	0.2	0.05	2.3	0.6	1.1	0.3	1.6	0.4	3.5	0.9
やまいも (長いも)	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
こんにゃくいも	0.2	0.05	2.6	0.6	1.1	0.3	2.2	0.6	2.7	0.7
てんさい	0.2	0.05	0.9	0.2	0.7	0.2	0.7	0.2	0.8	0.2
だいこん類 (ラディッシュを含む) の根	0.2	0.02	9.0	0.9	3.7	0.4	5.7	0.6	11.7	1.2
だいこん類 (ラディッシュを含む) の葉	5	1.19	11.0	2.6	2.5	0.6	4.5	1.1	17.0	4.0
かぶ類の根	0.1	0.02	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.1
かぶ類の葉	5	1.30	2.5	0.6	0.5	0.1	1.5	0.4	5.5	1.4
西洋わさび	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
はくさい	0.5	0.17	14.7	5.0	5.2	1.8	11.0	3.7	15.9	5.4
キャベツ	3	1.00	68.4	22.8	29.4	9.8	68.7	22.9	59.7	19.9
芽キャベツ	0.3	0.08	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ケール	5	5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
こまつな	5	1.38	21.5	5.9	10.0	2.8	8.0	2.2	29.5	8.1
きょうな	5	1.63	1.5	0.5	0.5	0.2	0.5	0.2	1.5	0.5
チンゲンサイ	5	1.97	7.0	2.8	1.5	0.6	5.0	2.0	9.5	3.7
カリフラワー	1	0.26	0.4	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.1
ブロッコリー	2	0.50	9.0	2.3	5.6	1.4	9.4	2.4	8.2	2.1
その他のあぶらな科野菜	5	1.87	10.5	3.9	1.5	0.6	1.0	0.4	15.5	5.8
チコリ	3	3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
エンダイブ	3	3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
しゅんぎく	5	1.21	12.5	3.0	3.0	0.7	9.5	2.3	18.5	4.5
レタス	5	1.85	30.5	11.3	12.5	4.6	32.0	11.8	21.0	7.8
その他きく科野菜	3	0.87	1.2	0.3	0.3	0.1	1.5	0.4	2.1	0.6
たまねぎ	0.2	0.05	6.1	1.5	3.7	0.9	6.6	1.7	4.5	1.1
ねぎ (リーキ)	4.5	0.80	50.9	9.0	20.3	3.6	36.9	6.6	60.8	10.8
にんにく	0.02	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
にら	5	1.65	8.0	2.6	3.5	1.2	3.5	1.2	8.0	2.6
アスパラガス	0.5	0.14	0.5	0.1	0.2	0.0	0.2	0.1	0.4	0.1
ワケギ	3	0.76	0.6	0.2	0.3	0.1	0.3	0.1	0.9	0.2
その他のゆり科野菜	0.2	0.05	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1
パセリ	3	0.75	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1
セロリ	3	3	1.2	1.2	0.3	0.3	0.9	0.9	1.2	1.2
みつば	5	1.40	1.0	0.3	0.5	0.1	0.5	0.1	1.0	0.3
トマト	2	0.62	48.6	15.1	33.8	10.5	49.0	15.2	37.8	11.7
ピーマン	1	0.38	4.4	1.7	2.0	0.8	1.9	0.7	3.7	1.4
ナス	2	0.42	8.0	1.7	1.8	0.4	6.6	1.4	11.4	2.4
その他ナス科野菜	2	1.14	0.4	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.6	0.3
きゅうり	2	0.42	32.6	6.8	16.4	3.4	20.2	4.2	33.2	7.0
カボチャ	0.7	0.13	6.6	1.2	4.1	0.8	4.8	0.9	8.1	1.5
しろうり	2	2	0.6	0.6	0.2	0.2	0.2	0.2	1.6	1.6
すいか	0.3	0.08	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メロン類	0.5	0.15	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
その他ウリ科野菜	2	2	1.0	1.0	0.2	0.2	4.6	4.6	1.4	1.4
ほうれん草	3	0.87	56.1	16.3	30.3	8.8	52.2	15.1	65.1	18.9
オクラ	1	0.30	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1
未成熟えんどう	2	0.55	1.2	0.3	0.4	0.1	1.4	0.4	1.2	0.3
未成熟インゲン	3	0.68	5.7	1.3	3.6	0.8	5.4	1.2	5.4	1.2
えだまめ	3	1.13	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1
その他の野菜	5	2.30	63.0	29.0	48.5	22.3	48.0	22.1	61.0	28.1
みかん	0.5	0.10	20.8	4.0	17.7	3.4	22.9	4.4	21.3	4.0
なつみかんの果実全体	2	0.72	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
レモン	2	2	0.6	0.6	0.4	0.4	0.6	0.6	0.6	0.6
オレンジ	2	2	0.8	0.8	1.2	1.2	1.6	1.6	0.4	0.4
グレープフルーツ	2	2	2.4	2.4	0.8	0.8	4.2	4.2	1.6	1.6
ライム	2	2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
その他のかんきつ類果実	2	0.71	0.8	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	1.2	0.4
りんご	2	0.60	70.6	21.2	72.4	21.7	60.0	18.0	71.2	21.4
日本なし	2	0.51	10.2	2.6	8.8	2.2	10.6	2.7	10.2	2.6
西洋なし	2	2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
マルメロ	1	1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
びわ	0.1	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
もも	2	0.53	1.0	0.3	1.4	0.4	8.0	2.1	0.2	0.1

食品群	基準値 案 (ppm)	暴露評価 に 用いた数 値 (ppm)	国民平 均 TMDI	国民平 均 EDI	幼小児 (1~6 歳) TMDI	幼小児 (1~6 歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以 上) TMDI	高齢者 (65歳以 上) EDI
ネクタリン	1	0.35	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
アンズ(含アブリコット)	3	● 3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
スモモ	3	● 0.68	0.6	0.1	0.3	0.1	4.2	1.0	0.6	0.1
ウメ	3	0.86	3.3	0.9	0.9	0.3	4.2	1.2	4.8	1.4
おうとう	2	0.80	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
イチゴ	3	0.92	0.9	0.3	1.2	0.4	0.3	0.1	0.3	0.1
ラズベリー	1.6	0.92	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
ブラックベリー	1.6	0.45	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
ブルーベリー	2	0.75	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
クランベリー	0.6	● 0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
ハuckleベリー	1.6	● 1.6	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
その他ベリー類	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
ブドウ	5	2.29	29.0	13.3	22.0	10.1	8.0	3.7	19.0	8.7
かき	1	0.30	31.4	9.4	8.0	2.4	21.5	6.5	49.6	14.9
キウイ	0.2	0.05	0.4	0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	0.4	0.1
マンゴー	1	0.44	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
パッションフルーツ	0.7	0.17	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
その他の果実	1	0.46	3.9	1.8	5.9	2.7	1.4	0.6	1.7	0.8
綿実(種子)	0.6	0.12	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ぎんなん	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.1	● 0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1
ペカン	0.1	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.1	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クルミ	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他ナッツ類	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	30	20.6	90.0	61.8	42.0	28.8	105.0	72.1	129.0	88.6
その他のスパイス	5	2.15	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2
その他のハーブ	5	2.4	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2
陸棲ほ乳類の肉類	0.2	☆ 2.2	11.5	126.5	6.6	72.4	12.1	133.1	11.7	128.5
陸棲ほ乳類の乳類	0.1	● 0.1	14.3	14.3	19.7	19.7	18.3	18.3	14.5	14.5
家禽の肉類	0.05	● 0.05	1.0	1.0	0.9	0.9	0.8	0.8	1.0	1.0
家禽の卵類	0.01	● 0.01	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
計	-	-	816.6	421.6	474.7	252.2	709.4	405.0	890.6	455.2
ADI比(%)	-	-	21.6	11.1	42.3	22.5	18.0	10.3	23.1	11.8

●印は、個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うに当たり、基準値(案)の数値を用いた。
☆印は、牛肉中の代謝物 IM-2-2 (IM-2-1-amide) の残留も勘案し、基準値(案)の11倍の暴露量をもって推計。
(EPA 11/5/2004 MEMORANDUM)

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)
EDI: 推定一日摂取量 (Estimated Daily Intake)

アセタミプリドの短期暴露推計に係る概算結果(暫定版)

国民全体		(>120人)		平成20年12月現在					
食品	MRL (ppm)	97.5 th パーセントイル消費量 (g/人)	体重 (kg)	可食部重量 (g)	変動係数	ケース ^{注2)}	NESTI ^{注1)} (μg/kg bw/day)	%AR f D	
1	ばれいしよ	0.3	188.7	54.5	162	3	2a	3	3
2	やまいも	0.05	158.0	56.3	810	3	2b	0.4	-
3	だいこん類の根	0.2	234.6	56.1	1,170	3	2b	3	3
4	だいこん類の葉	5	135.3	54.8	360	3	2b	37	40
5	かぶ類の根	0.1	158.1	56.8	127	3	2a	1	1
6	かぶ類の葉	5	87.0	55.1	35	3	2a	14	10
7	はくさい	0.5	244.8	55.6	2,162	3	2b	7	7
8	キャベツ	3	178.5	55.4	1,190	3	2b	29	30
9	ごまつな	5	137.7	54.1	323	3	2b	38	40
10	きょうな(みずな)	5	138.0	54.5	34	3	2a	19	20
11	チンゲンサイ	5	137.3	53.4	102	3	2a	32	30
12	カリフラワー	1	163.2	52.9	355	3	2b	9	9
13	ブロッコリー	2	107.1	55.2	150	3	2b	12	10
14	レタス	5	112.2	55.9	480	3	2b	30	30
15	たまねぎ	0.2	153.0	54.8	244	3	2b	2	2
16	ねぎ	4.5	75.7	52.6	60	3	2a	17	20
17	にんにく	0.02	20.4	57.6	60	3	2b	0.02	-
18	トマト	2	224.4	55.6	175	3	2a	21	20
19	なす	2	209.1	57.1	65	3	2a	12	10
20	きゅうり	2	168.3	55.5	98	3	2a	13	10
21	ほうれんそう	3	147.9	55	270	3	2b	24	20
22	オクラ	1	77.3	55.4	9	1	1	1	1
23	えだまめ	3	112.2	54	2	1	1	6	6
24	みかん	0.5	321.3	53.7	88	3	2a	5	5
25	レモン	2	76.5	54.8	116	3	2b	8	8
26	オレンジ	2	198.9	52.1	132	3	2a	18	20
27	グレープフルーツ	2	300.9	56.4	308	3	2b	32	30
28	りんご	2	275.4	54.7	213	3	2a	26	30
29	ぶどう	5	234.6	53.5	128	3	2a	46	50
30	かき	1	362.1	56.2	228	3	2a	15	20

6歳以下		(>120人)							
食品	MRL (ppm)	97.5 th パーセントイル消費量 (g/人)	体重 (kg)	可食部重量 (g)	変動係数	ケース	NESTI (μg/kg bw/day)	%AR f D	
1	ばれいしよ	0.3	122.4	16.6	162	3	2b	7	7
2	だいこん類の根	0.2	127.5	16.2	1,170	3	2b	5	5
3	はくさい	0.5	86.7	16.3	2,162	3	2b	8	8
4	キャベツ	3	91.8	16.1	1,190	3	2b	51	50
5	レタス	5	51	16.8	480	3	2b	46	50
6	たまねぎ	0.2	102	16.4	244	3	2b	4	4
7	ねぎ	4.5	37.6	15.9	60	3	2b	32	30
8	トマト	2	153	16	175	3	2b	57	60
9	きゅうり	2	91.4	16.8	98	3	2b	33	30
10	ほうれんそう(変更前;HR)	13	81.6	16.8	270	3	2b	189	190
	ほうれんそう(変更後;MRL)	3	81.6	16.8	270	3	2b	44	40
11	みかん	0.5	137.7	16.2	88	3	2a	10	10
12	レモン	2	25.5	17.3	116	3	2b	9	9
13	りんご	2	182.9	16.2	213	3	2b	68	70

注1) NEST:National estimate of short term intake
 注2) ケース:算出方法

◎ JMPRにおける短期暴露評価法

基準値の妥当性を確認するために、同様の方法が欧州連合や米国などで用いられている。

ケース1 コンポジットサンプル中の残留濃度が、実際の摂取される部分の濃度を反映している場合(ユニットの重さが25g未満)

$$\frac{LP \times (HR \text{ or } HR-P)}{bw}$$

ケース2 実際に摂取される部分(例えば1個の果実や野菜)の残留濃度が、コンポジットサンプル中の残留濃度より高い可能性がある場合(1個の果実や野菜の重量が25g以上)

ケース2a:1個の果実や野菜の可食部重量が、食品消費の97.5thパーセントイル値より小さい

$$\frac{U \times (HR \text{ or } HR-P) \times 3 + (LP - U) \times (HR \text{ or } HR-P)}{bw}$$

仮定:1個目の残留濃度がHR×3(3は変動係数)で、2個目の濃度は1個目と同じロットのコンポジットサンプル中の濃度であるHRである。

ケース2b:1個の果実や野菜の可食部重量が、食品摂取の97.5thパーセントイル値より大きい

$$\frac{LP \times (HR \text{ or } HR-P) \times 3}{bw}$$

仮定:1個だけを摂取するが、その残留濃度はHR×3(3は変動係数)である。

ケース3 大規模で加工したり、大量に混合したり、ブレンドしたりしてから、食品として販売するもの(穀類※、特に製粉したもの、牛乳、市販のジュースや植物油など)。STMRまたはSTMR-Pが、最も高濃度と思われる濃度に相当する。

※サイロでポストハーベスト処理した場合は、ケース1となる。

$$\frac{LP \times (STMR \text{ or } STMR-P)}{bw}$$

LP: 摂取者の食品消費量の97.5thパーセントイル値, kg food/day
 HR: GAPの最大条件に従って実施した作物残留試験における、可食部のコンポジットサンプルの分析結果のうち最大濃度, mg/kg
 HR-P: 加工食品中の最大濃度, mg/kg; 生鮮食品中の最大濃度に加工係数を乗じたもの
 STMR: GAPの最大条件に従って実施した作物残留試験の結果の中央値, mg/kg
 STMR-P: 加工食品におけるSTMR, mg/kg; 生鮮食品中のSTMRに加工係数を乗じたもの
 bw: 平均体重, kg
 U: 1個の食品の可食部重量, kg

(参考)

これまでの経緯

- 平成 7年 11月 28日 初回農薬登録
- 平成 9年 9月 1日 ばれいしょ等24農作物に食品衛生法に基づく残留農薬基準を設定
- 平成11年 8月 24日 環境庁登録保留基準の改定(第二葉菜類等)
- 平成17年 11月 29日 食品衛生法改正に伴う残留農薬基準の告示
- 平成18年 5月 29日 農薬等のポジティブリスト制度の施行
- 平成20年 2月 12日 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
- 平成20年 2月 14日 第226回 食品安全委員会(要請事項説明)
- 平成20年 5月 13日 第21回 農薬専門調査会総合評価第一部会
- 平成20年 6月 3日 第39回 農薬専門調査会幹事会
- 平成20年 6月 19日 第243回 食品安全委員会(報告)
- 平成20年 6月 19日～ 7月 18日 国民からの意見・情報の募集
- 平成20年 8月 6日 第24回 農薬専門調査会 総合評価第一部会
- 平成20年 8月 26日 農薬専門調査会座長より食品安全委員会委員長への報告
- 平成20年 8月 28日 第252回 食品安全委員会(報告)
- 平成20年 8月 29日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成20年 12月 4日 薬事・食品衛生審議会へ諮問
- 平成20年 12月 9日 薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 農薬・動物用医薬品部会
- 平成21年 2月 3日 薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 農薬・動物用医薬品部会
- 平成21年 2月 16日 在京大使館への説明
- 平成21年 3月 10日 WTO通報
- ～5月 9日
- 平成21年 3月 19日 食品衛生法第64条に基づく意見の聴取
- ～ 4月 17日
- 平成22年 1月 27日 薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 農薬・動物用医薬品部会

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- | | |
|---------|---|
| 青木 宙 | 東京海洋大学 大学院海洋科学技術研究科 教授 |
| 井上 松久 | 北里大学 副学長 (～平成21年1月22日) |
| 生方 公子 | 北里生命科学研究所 感染制御免疫学部門 感染情報学研究室
感染制御学府 教授 (平成21年1月23日～) |
| ○大野 泰雄 | 国立医薬品食品衛生研究所 副所長 |
| 尾崎 博 | 東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 |
| 加藤 保博 | 財団法人 残留農薬研究所 理事 |
| 斉藤 貢一 | 星薬科大学 薬品分析化学教室 准教授 |
| 佐々木 久美子 | 元国立医薬品食品衛生研究所 第一室長 |
| 志賀 正和 | 元独立行政法人 農業技術研究機構 中央農業総合研究センター
虫害防除部長 |
| 豊田 正武 | 実践女子大学 生活科学部 生活基礎化学研究室 教授 |
| 松田 りえ子 | 国立医薬品食品衛生研究所 食品部長 |
| 山内 明子 | 日本生活協同組合連合会 組織推進本部 本部長 |
| 山添 康 | 東北大学 大学院薬学研究科 医療薬学講座薬物動態学分野 教授 |
| 吉池 信男 | 公立大学法人 青森県立保健大学 健康科学部 栄養学科長 |
| 由田 克士 | 独立行政法人 国立健康・栄養研究所 栄養疫学プログラム
プログラムリーダー |
| 鰐渕 英機 | 大阪市立大学 大学院医学研究科 都市環境病理学 教授 |
- (○：部会長)

答申 (案)

アセタミプリド

食品名	残留基準値 ppm
とうもろこし	0.2
小豆類	2
えんどう	0.4
そらまめ	0.4
ばれいしよ	0.3
さといも類	0.2
やまいも	0.05
こんにゃくいも	0.2
てんさい	0.2
だいこん類の根	0.2
かぶ類の根	0.1
かぶ類の葉	5
西洋わさび	0.05
はくさい	0.5
キャベツ	3
芽キャベツ	0.3
ケール	5
こまつな	5
きょうな	5
チンゲンサイ	5
カリフラワー	1
ブロッコリー	2
その他のあぶらな科野菜 (注1)	5
チコリ	3
エンダイブ	3
しゅんぎく	5
レタス	5
その他きく科野菜 (注2)	3
たまねぎ	0.2
ねぎ	4.5
にんにく	0.02
にら	5
アスパラガス	0.5
わけぎ	3
その他のゆり科野菜 (注3)	0.2
パセリ	3
セロリ	3
みつば	5
トマト	2
ピーマン	1
なす	2
その他なす科野菜 (注4)	2
きゅうり	2
かぼちゃ	0.7
しろうり	2
ずいか	0.3
メロン類果実	0.5
その他うり科野菜 (注5)	2
ほうれんそう	3
オクラ	1
未成熟えんどう	2
未成熟いんげん	3
えだまめ	3
その他の野菜 (注6)	5

食品名	残留基準値 ppm
みかん	0.5
なつみかんの果実全体	2
レモン	2
オレンジ	2
グレープフルーツ	2
ライム	2
その他のかんきつ類果実 (注7)	2
りんご	2
日本なし	2
西洋なし	2
マルメロ	1
びわ	0.1
もも	2
ネクタリン	1
あんず	3
すもも	3
うめ	3
おうとう	2
いちご	3
ラズベリー	1.6
ブラックベリー	1.6
ブルーベリー	2
クランベリー	0.6
ハuckleベリー	1.6
その他ベリー類 (注8)	2
かき	1
キウイ	0.2
マンゴー	1
パッションフルーツ	0.7
その他の果実 (注9)	1
綿実	0.6
ぎんなん	0.1
くり	0.1
ペカン	0.1
アーモンド	0.1
くるみ	0.1
その他のナッツ類 (注10)	0.1
茶	30
その他のスパイス (注11)	5
その他のハーブ (注12)	5

食品名	残留基準値 ppm
牛の筋肉 ※	0.1
豚の筋肉 ※	0.1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉 ※ (注13)	0.1
牛の脂肪 ※	0.1
豚の脂肪 ※	0.1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪 ※	0.1
牛の肝臓 ※	0.2
豚の肝臓 ※	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 ※	0.2
牛の腎臓 ※	0.2
豚の腎臓 ※	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 ※	0.2
牛の食用部分 ※ (注14)	0.2
豚の食用部分 ※	0.2
※	0.2
乳 ※	0.1

食品名	残留基準値 ppm
鶏の筋肉 ※	0.01
その他の家きんの筋肉 ※ (注15)	0.01
鶏の脂肪 ※	0.01
その他の家きんの脂肪 ※	0.01
鶏の肝臓 ※	0.05
その他の家きんの肝臓 ※	0.05
鶏の腎臓 ※	0.05
その他の家きんの腎臓 ※	0.05
鶏の食用部分 ※	0.05
その他の家きんの食用部分 ※	0.05
鶏の卵 ※	0.01
その他の家きんの卵 ※	0.01

※ 畜産物においては、アセタミプリド及び代謝物IM-2-1
 $(N^1-[(6\text{-クロロ-3-ピリジル)メチル}] - N^2\text{-シアノアセトアミジン})$ をアセタミプリドに換算したものの和をいうこと。

(注1) 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

(注2) 「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。

(注3) 「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

(注4) 「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

(注5) 「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちや、しろり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

(注6) 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのご類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

(注7) 「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

(注8) 「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。

(注9) 「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボガド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

(注10) 「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。

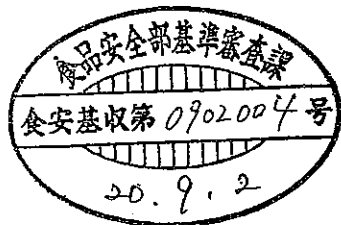
(注11) 「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

(注12) 「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。

(注13) 「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

(注14) 「牛、豚、鶏等の食用部分」とは、牛、豚、鶏等の食用部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓を除いた部分をいう。

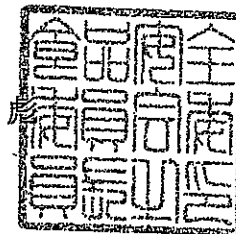
(注15) 「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。



府 食 第 928 号
平成 20 年 8 月 29 日

厚生労働大臣
舛添 要一 殿

食品安全委員会
委員長 見上



食品健康影響評価の結果の通知について

平成 20 年 2 月 12 日付け厚生労働省発食安第 0212003 号をもって貴省から当委員会に意見を求められたアセタミプリドに係る食品健康影響評価の結果は下記のとおりですので、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 23 条第 2 項の規定に基づき通知します。
なお、食品健康影響評価の詳細は別添のとおりです。

記

アセタミプリドの一日摂取許容量を 0.071 mg/kg 体重/日と設定する。

農薬評価書

アセタミプリド

2008年8月

食品安全委員会

目次

	頁
○ 審議の経緯	3
○ 食品安全委員会委員名簿	3
○ 食品安全委員会農薬専門調査会専門委員名簿	3
○ 要 約	5
I. 評価対象農薬の概要	6
1. 用途	6
2. 有効成分の一般名	6
3. 化学名	6
4. 分子式	6
5. 分子量	6
6. 構造式	6
7. 開発の経緯	6
II. 安全性に係る試験の概要	7
1. 動物体内運命試験	7
(1) 血中濃度推移 (単回投与)	7
(2) 血中濃度推移 (反復投与)	7
(3) 排泄 (単回投与)	8
(4) 排泄 (反復投与)	8
(5) 胆汁中排泄	8
(6) 体内分布 (単回投与)	9
(7) 体内分布 (反復投与)	9
(8) 代謝物同定・定量	10
(9) 畜産動物における動物体内運命試験	10
①ヤギ	10
②ニワトリ	11
(参考) マウスにおける動物体内運命試験 (腹腔内投与)	11
2. 植物体内運命試験	12
(1) なす	12
(2) りんご	13
(3) キャベツ①	14
(4) キャベツ②	15
(5) にんじん	16
(6) ワタ	17
(7) 作物残留実態試験	17
3. 土壌中運命試験	18
(1) 好氣的土壌中運命試験	18
(2) 土壌吸着試験	18
4. 水中運命試験	18

(1) 加水分解試験	18
(2) 水中光分解試験①	19
(3) 水中光分解試験②	19
5. 土壌残留試験	19
6. 作物残留試験	20
7. 一般薬理試験	20
8. 急性毒性試験	22
(1) 急性毒性試験	22
(2) 急性神経毒性試験 (ラット)	24
(3) 急性遅発性神経毒性試験 (ニワトリ)	24
9. 眼・皮膚に対する刺激性及び皮膚感作性試験	25
10. 亜急性毒性試験	25
(1) 90日間亜急性毒性試験 (ラット)	25
(2) 90日間亜急性毒性試験 (マウス)	25
(3) 90日間亜急性毒性試験 (イヌ)	26
(4) 90日間亜急性神経毒性試験 (ラット)	26
(5) 90日間亜急性毒性試験 (ラット: 代謝物 IM-0)	26
(6) 90日間亜急性毒性試験 (ラット: 代謝物 IM-1-4)	27
(7) 21日間亜急性経皮毒性試験 (ウサギ)	27
11. 慢性毒性試験及び発がん性試験	27
(1) 1年間慢性毒性試験 (イヌ)	27
(2) 2年間慢性毒性/発がん性併合試験 (ラット)	27
(3) 18ヵ月間発がん性試験 (マウス)	28
12. 生殖発生毒性試験	28
(1) 2世代繁殖試験 (ラット) ①	28
(2) 2世代繁殖試験 (ラット) ②	29
(3) 発生毒性試験 (ラット)	30
(4) 発生毒性試験 (ウサギ)	30
(5) 発達神経毒性試験 (ラット)	30
13. 遺伝毒性試験	31
14. その他の試験	33
(1) ラット肝薬物代謝酵素への影響	33
(2) ラットを用いた肝・複製DNA合成試験	33
(3) 解毒試験	33
III. 食品健康影響評価	35
・別紙1: 代謝物/分解物及び原体混在物略称	39
・別紙2: 検査値等略称	40
・別紙3: 作物残留試験成績	41
・参照	61

<審議の経緯>

1995年 11月 28日 初回農薬登録
2005年 11月 29日 残留農薬基準告示（参照 1）
2008年 2月 12日 厚生労働大臣より残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請（厚生労働省発食安第 0212003 号）、関係書類の接受（参照 2～6）
2008年 2月 14日 第 226 回食品安全委員会（要請事項説明）（参照 7）
2008年 5月 13日 第 21 回農薬専門調査会総合評価第一部会（参照 8）
2008年 6月 3日 第 39 回農薬専門調査会幹事会（参照 9）
2008年 6月 19日 第 243 回食品安全委員会（報告）
2008年 6月 19日 より 7月 18日 国民からの御意見・情報の募集
2008年 8月 6日 第 24 回農薬専門調査会総合評価第一部会（参照 10）
2008年 8月 26日 農薬専門調査会座長より食品安全委員会委員長へ報告
2008年 8月 28日 第 252 回食品安全委員会（報告）
2008年 8月 29日 厚生労働大臣へ通知

<食品安全委員会委員名簿>

見上 彪（委員長）
小泉直子（委員長代理）
長尾 拓
野村一正
畑江敬子
廣瀬雅雄
本間清一

<食品安全委員会農薬専門調査会専門委員名簿>

（2008年3月31日まで）

鈴木勝士（座長）	三枝順三	布柴達男
林 真（座長代理）	佐々木有	根岸友恵
赤池昭紀	代田眞理子	平塚 明
石井康雄	高木篤也	藤本成明
泉 啓介	玉井郁巳	細川正清
上路雅子	田村廣人	松本清司
臼井健二	津田修治	柳井徳磨
江馬 眞	津田洋幸	山崎浩史
大澤貫寿	出川雅邦	山手丈至
太田敏博	長尾哲二	與語靖洋
大谷 浩	中澤憲一	吉田 緑
小澤正吾	納屋聖人	若栗 忍
小林裕子	西川秋佳	

(2008年4月1日から)

鈴木勝士 (座長)	佐々木有	根本信雄
林 真 (座長代理)	代田真理子	平塚 明
相磯成敏	高木篤也	藤本成明
赤池昭紀	玉井郁巳	細川正清
石井康雄	田村廣人	堀本政夫
泉 啓介	津田修治	松本清司
今井田克己	津田洋幸	本間正充
上路雅子	長尾哲二	柳井徳磨
臼井健二	中澤憲一	山崎浩史
太田敏博	永田 清	山手丈至
大谷 浩	納屋聖人	與語靖洋
小澤正吾	西川秋佳	吉田 緑
川合是彰	布柴達男	若栗 忍
小林裕子	根岸友恵	

要 約

ネオニコチノイド系殺虫剤である「アセタミプリド」(CAS No. 135410-20-7)について、各種評価書(農薬抄録及び米国)等を用いて食品健康影響評価を実施した。

評価に供した試験成績は、動物体内運命(ラット)、植物体内運命(なす、りんご、キャベツ、にんじん及びワタ)、土壌中運命、水中運命、土壌残留、作物残留、急性毒性(ラット及びマウス)、亜急性毒性(ラット、マウス及びイヌ)、慢性毒性(イヌ)、慢性毒性/発がん性併合(ラット)、発がん性(マウス)、2世代繁殖(ラット)、発生毒性(ラット及びウサギ)、遺伝毒性試験等である。

試験結果から、アセタミプリド投与による影響は、主に体重増加量及び肝臓に認められた。発がん性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び生体にとって特段問題となるような遺伝毒性は認められなかった。

各試験で得られた無毒性量の最小値は、ラットを用いた2世代繁殖試験の6.5 mg/kg 体重/日であったが、より長期の試験であるラットを用いた2年間慢性毒性/発がん性併合試験の無毒性量は7.1 mg/kg 体重/日であった。この差は用量設定の違いによるもので、ラットにおける無毒性量は7.1 mg/kg 体重/日とするのが妥当であると考えられた。食品安全委員会は、これを根拠として安全係数100で除した0.071 mg/kg 体重/日を一日摂取許容量(ADI)と設定した。

○参考：急性参照用量(ARfD)※

アセタミプリドの急性的な毒性影響について、諸外国の手法を参考に、急性的な毒性影響の指標を参考情報として示すこととした。

アセタミプリドの単回投与試験で得られた無毒性量の最小値は、ラットの急性神経毒性試験で得られた10 mg/kg 体重であったことから、これを安全係数100で除した0.1 mg/kg 体重/日を急性参照用量(ARfD)とすることが妥当と考えられた。

一度に摂取するアセタミプリドの量がこれを下回る場合、急性的な毒性影響は生じないと考えられた。

※：ヒトの24時間またはそれより短時間の経口摂取により健康に悪影響を示さないと推定される量

I. 評価対象農薬の概要

1. 用途

殺虫剤

2. 有効成分の一般名

和名：アセタミプリド

英名：acetamiprid (ISO名)

3. 化学名

IUPAC

和名：(E)-N'-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N²-シアノ-N¹-メチルアセトアミジン

英名：(E)-N'-[(6-chloro-3-pyridyl)methyl]-N²-cyano-N¹-methylacetamide

CAS (No. 135410-20-7)

和名：(E)-N'-[(6-クロロ-3-ピリジニル)メチル]-N²-シアノ-N¹-メチルエタンイミダミド

英名：(E)-N'-[(6-chloro-3-pyridinyl)methyl]-N²-cyano-N¹-methylethanamide

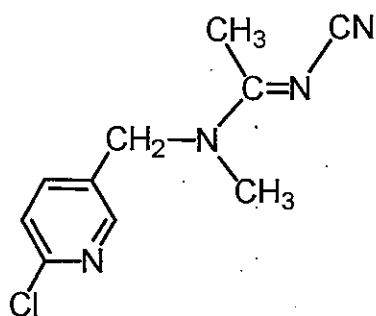
4. 分子式

C₁₀H₁₁ClN₄

5. 分子量

222.68

6. 構造式



7. 開発の経緯

アセタミプリドは、日本曹達株式会社によって開発されたネオニコチノイド系殺虫剤であり、昆虫神経のシナプス後膜のニコチン性アセチルコリン受容体に結合し、神経の興奮とシナプス伝達の遮断を引き起こすことで殺虫活性を示す。2008年時点で、アメリカ、EU等100カ国以上で登録が取得されている。

日本においては1995年11月28日に初めて農薬登録された。ポジティブリスト制度導入に伴う暫定基準値が設定されている。